

平成 29 年 12 月 13 日

一般社団法人日本老年医学会  
理事長 楽木 宏実 殿

一般社団法人日本内科学会  
理事長 門脇 孝

患者レジストリ及びコホート研究調査のお願い（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より本学会の活動にご理解、ご協力賜りまして誠にありがとうございます。

この度、日本医療研究開発機構（AMED）の助成を受けた「CIN 構想の加速・推進を目指したレジストリ情報統合拠点の構築」（事業代表者：国土典宏（国立国際医療研究センター理事長）（以下、「当該事業」という。））が実施する標記調査について、日本医学会連合、厚生労働省、AMED 及び当該事業班から本学会に協力要請がございました。当該事業の趣旨と意義を鑑みて、本学会は当該事業に協力することといたしました。貴学会におかれましても、何とぞ調査へのご協力をお願い申し上げます。

当該事業は、新しい医薬品、医療機器等の開発費用が世界的に高騰する中、患者レジストリ等のネットワーク化を行って、効率的な医療研究開発の環境整備を目指す厚生労働省の事業であるクリニカル・イノベーション・ネットワーク（以下、「CIN」という。）が背景となっています。現在の我が国の患者レジストリは、利用目的に応じた必要な情報が収集されていないなど、活用しやすいものとなっていないことに加え、そもそも、どこにどのような患者レジストリがどれだけ存在しているのかも明らかではありません。コホート研究についても同様の状況です。そこで、当該事業では、国内に存在する患者レジストリ及びコホート研究の情報を収集し、情報を整理した上で、利用目的に応じた患者レジストリ及びコホート研究の検索システムを構築し、公開することを目的としています。また、国内の患者レジストリ及びコホート研究の状況を把握した上で、よりよい患者レジストリ及びコホートの構築方法及び運営方法についての情報提供や、活用についての相談対応などのサービスを提供することを目指しています。

本調査にご協力していただける場合、貴学会の会員様が代表者となっている患者レジストリ又はコホート研究の概要について、別添 1 にお示しする要領で、貴学会の会員様を対象に貴学会から調査（1 次調査）を行っていただきます。調査結果は、貴学会でとりまとめ

ていただいた後、本学会を經由して当該事業班に提供いたします。その後、この調査結果を元に、患者レジストリ又はコホート研究の代表者（全体を代表する方）に対して、当該事業班から直接に詳細調査（2次調査）が実施されます。

貴学会におかれましては、何とぞ本事業の意義をご理解くださり、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

謹 白